No.	

## 就業体験実習受入れプログラム

企業・団体名		株式会社ぴーす	分 類 ☑ 企業   団体   公務		
業種事業内容		□ 農・林・漁業 □ 製造	業 「 不動産業		
		□ 公務 □ 建設業 □ 金融業・保険業 □ 電気・ガス・水道業 □ その他( )			
		介護用品販売・福祉用具レンタル			
<b>*</b>	社所在地(住所)	〒 759-6603 山口県下関市安岡町4丁目14番22号			
本在所在地(EM)		1.07 0000 田中水  次中久門で1日1日207			
受入事業所 (住所)		〒 759-6603 山口県下関市安岡町4丁目14番22号			
担当者	部署名	業務グループ			
	(ふりがな)	(たなべ きよたか)	メールアドレス <u>peace1@navy.plala.or.jp</u>		
	氏 名	田辺 聖貴	TEL 083-227-4256		
就業体験実習情報	対象者	受入れ人数	2 人 学生の限定 ▼無 □ 有 → (		
		特記事項 (受入れ条件等)	業界に興味、関心があり、体験をしてみたい方		
	期間	実施期間	□決定している → ○ 月 ○日(○) ~ ○ 月 ○日(○)		
			★決定 → (2024年8月~9月ごろの実施を検討しています。		
		期間調整	▼ 可		
	時間	実施時間	8 時 45 分 ~ 17 時 45 分 (休憩 50 分)		
		時間調整	☑ 可		
	プログラムの内容	テーマ	要介護者(高齢者)における必要な福祉用具の関わりと住環境の整備の必要性		
		アピールポイント	介護保険制度に基づいた福祉用具の制度・仕組や、実際の在宅利用者様の現状等を通じて、介護事業の 知識や役割、地域との関わりを体験して頂くことを目的にしています。		
		受入れ方法	<ul><li>✓ 対面方式</li></ul>		
		日程	具体的な内容		
		〇月 〇日(〇)	A 現在の介護保険制度の仕組みと利用までの流れについて。		
			P 現在までの福祉用具と介護保険における商品選定と、その目的や必要性について。		
		〇月 〇日(〇)	A M 福祉用具専門相談員の主な役割と仕事について (商品選定・利用計画・モニタリング・メンテナンス等)		
			P 在宅介護において必要な住環境整備について。		
		〇月 〇日(〇)	A 介護支援専門員(ケアマネージャー・ソーシャルワーカー)と福祉用具専門相談員との関わりや、主な仕事につい M て。①		
			P 介護支援専門員(ケアマネージャー・ソーシャルワーカー)と福祉用具専門相談員との関わりや、主な仕事につい M て。②		
		〇月 〇日(〇)	A M 福祉用具・介護用品の主なメーカーや商品と特性、必要とされる(ケース)事例について。		
			P 福祉用具・介護用品の適切な選び方や提案事例について。		
		〇月 〇日(〇)	A M 実際の施設・病院での福祉用具・介護用品の導入事例(特殊浴槽・移動リフト・見守り支援システム等)		
			P M これまでのまとめ ・学生へのフィードバック		
連絡事項					